

別添

平成23年度芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画実施状況・平成24年度事業推進目標

事業No. 80 NPO及び市民・団体等との協働による子育て支援の把握

団体	平成22年度実施状況	平成23年度における事業推進の目標
い ず 芦 屋 会	<ul style="list-style-type: none"> ・芦屋市保健福祉フェアに於て、試食3種類提供 ・子育てママの料理教室(市内幼児の母対象) 5回 ・市内学童保育の子ども対象のケーキ作り ・子どもフェスティバルに於て、朝ごはんのアンケートを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・芦屋市保健福祉フェアに於て、試食3種類提供 ・子育てママの料理教室(市内幼児の母対象) 5回 ・ファミリーサポート料理教室 2回
栄 養 土 屋 会	<ul style="list-style-type: none"> ・パパとキッズの料理教室 ・キッズ料理教室 ・子育て支援グループの料理教室 	<ul style="list-style-type: none"> ・キッズ料理教室 ・子育て支援グループの料理教室
芦 屋 ク ラ ッ パ ー	<p>市主催の芦屋市民フェスタの中でU-6キッズサッカー教室を行う。</p>	<p>市民フェスタやサマーカーニバルの中で、サッカー教室を行う。</p>
芦 屋 市 青 少 年 育 成 愛 護 委 員 会	<p>青少年育成愛護委員(以下「愛護委員」という。)は、芦屋市教育委員会から委嘱を受けて、愛護活動を実施しています。愛護委員会の構成員は、愛護委員を経験したOBで組織している愛護協会員と、他に市内小・中学校長から推薦を受けた保護者の皆さんで組織しています。小学校区ごとに班を編成して愛護活動を行なっています。</p> <p>□芦屋市青少年育成愛護委員会 総会及び委嘱式 ※平成23年6月1日実施、169名に委嘱</p> <p>□街頭巡回 地域の子どもの様子を見守るとともに、子ども達のためのよりよい環境整備、浄化に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝のあいさつ運動、登校見守り、下校見守り、昼のパトロール(通学路や公園などの点検)、夜のパトロール、夏祭りなどの特別パトロールなどを実施。 ※平成23年度実績として522回、延べ2,775名の活動がありました。 ・三市(西宮・尼崎・芦屋)合同パトロールがあり、芦屋市青少年育成愛護委員として15名の愛護委員が参加 ※平成23年11月29日(尼崎市で実施) ・市内合同パトロールを実施 ※平成23年12月13日実施、46名参加 <p>□班集会 巡視活動の報告、自分達の子育ての悩みや経験を話しあったり、愛護活動全般についての意見交換を進めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校区ごと、精道・宮川・山手・岩園・朝日ヶ丘・潮見・打出浜・浜風の8班にわかれて毎月1回開催。班集会で出た報告・意見等をもとに班長が役員会に出席して他の班との意見交流をしている。役員会の内容は、次の月の班集会で班長が報告 平成23年度からは、市内公立幼稚園(全園ではありませんが)から、代表の保護者が、可能な範囲で参加しています。 ※平成23年度実績1546名出席。 <p>□役員会 各班の班長、会長、副会長、会計、監査、愛護センター職員が集まり月1回開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度からは、学校教育課の幼稚園担当職員、こども課から保育指導担当職員が可能な範囲で出席している。 <p>□研修会について 子どもたちの現状や問題点をよく知るために、講演会、研修会、施設見学等を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※研修会:平成23年9月26日(「声かけの実際」) 講演会:平成24年3月1日(「犯罪心理学からみた地域防犯ー子どもを犯罪から守るー」中学校区青少年健全育成推進会議と合同で開催) その他:「子どもと語る会」、「愛護大会」を愛護協会と共に開催 <p>□関係機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 兵庫県青少年補導委員連合会、阪神地区青少年補導委員連絡協議会で開催される会議、研修会に出席(各研修会に10名~15名程度出席) 	<p>芦屋市の愛護活動は、「青少年と一体となって問題行動の克服を共に考え、青少年の立場からその人権を守り育てて行く」ことを目的としています。少しでも多くの地域の方の理解と協力が得られ、青少年がのびのびと育っていけることを願って、活動を続けています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度に兵庫県青少年愛護条例が改正され「青少年の範囲が6歳から18歳未満の者」から「18歳未満の者」に拡大されたことを受けて、6歳未満の子と保護者に芦屋の愛護活動の周知と浸透を当面の目標にしています。

別添

平成23年度芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画実施状況・平成24年度事業推進目標

事業No. 80 NPO及び市民・団体等との協働による子育て支援の把握

団体	平成22年度実施状況	平成23年度における事業推進の目標
芦屋市青少年育成愛護協会	<p>青少年育成愛護協会(以下「協会」という)は芦屋市教育委員会から「芦屋市青少年育成愛護委員(以下「愛護委員」という)」として委嘱を受けて、愛護活動を実施しています。愛護委員は協会の他に市内小・中学校長から推薦を受けた保護者で組織する愛護委員があり、一緒に班を編成して愛護活動を行なっています。市内の愛護委員は小学校校区ごとに8班で活動しています。</p> <p>○理事会の開催 各班の協会の代表と会長・副会長・会計の12名を理事として、月1回理事会を開催しています。</p> <p>○「子どもと語る会」(平成23年8月24日、同9月1日実施) 市内各小学校・中学校から集まった児童・生徒と愛護協会員や愛護委員の参加を得て、子ども達の実態を少しでも知るために「子どもと語る会」を愛護協会事業として実施しています。8月の後半から9月1日までの間に「小学校の部」「中学校の部」の2回開催しています。複数の学校の児童・生徒が集まるため、学校間交流の場にもなっています。</p> <p>○研修会の開催 瀧ノ内秀都先生の東日本大震災報告会を開催(平成23年7月15日) 被災した児童のために集めた義援金を、宮城県東松島市大曲小学校にボランティアに行かれる瀧ノ内先生に託した。</p> <p>○愛護大会(平成23年11月24日実施) 愛護活動の原点に立ち戻り新たな思いで愛護活動に取り組んでいけるように、全員が自己を見つめなおす機会となるよう実施しています。 内容としては、市内6ヶ所からパトロールを行いながら、青少年センターに集合して、意見交換会を実施しています。</p> <p>○「施設視察研修」(平成23年3月16日実施) 通常は、不登校を克服したい児童・生徒が生活するフリースクールや、家庭に恵まれない児童・生徒が生活する児童自立支援施設などを視察し愛護委員の意識向上を目的に実施していますが、平成23年度は3月11日に発生した東日本大震災の発生を機会に、平成7年の阪神・淡路大震災を忘れないためにも、兵庫県広域防災センターで地震体験学習を受講しました。</p>	<p>芦屋市の愛護活動は、「青少年と一体となって問題行動の克服を共に考え、青少年の立場からその人権を守り育てて行く」ことを目的としています。少しでも多くの地域の方の理解と協力が得られ、青少年がのびのびと育っていけることを願って、活動を続けています。</p> <p>・平成21年度に兵庫県青少年愛護条例が改正され「青少年の範囲が6歳から18歳未満の者」から「18歳未満の者」に拡大されたことを受けて、6歳未満の子と保護者に芦屋の愛護活動の周知と浸透を当面の目標にしています。</p>
更生保護女性会 芦屋地区	<p>市と協働した子育て事業はしなかった。</p>	<p>今後市との協働した子育て事業があれば参加したいと思います。</p>
福祉協議会 芦屋市	<p>○こどもフェスティバルの実行委員会に参画 ○歳末たすけあい運動の一環で、母子父子年末のつどい参加者にクリスマスケーキを贈る</p>	<p>継続して実施</p>
保護者会協育推進 芦屋市	<p>・芦屋市子ども課との懇談会で、全保護者へのアンケートをもとに、要望書を提出し話し合いを行った。</p>	<p>・今年度も全保護者対象にアンケートを行い、子ども課との懇談会へ向けて準備を行う。</p>

別添

平成23年度芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画実施状況・平成24年度事業推進目標

事業No. 80 NPO及び市民・団体等との協働による子育て支援の把握

団体	平成22年度実施状況	平成23年度における事業推進の目標
「絵本NPO法人センターで子育て」	芦屋市男女共同参画センター市民企画講座 ・6回連続講座（9月8日、9月22日、10月6日、10月27日、11月20日、11月24日） ・イベント パパもいっしょに絵本であそぼう PART1 10月22日 パパもいっしょに絵本であそぼう PART2 12月3日	芦屋市男女共同参画センター市民企画講座 ・6回連続講座（9月13日、9月27日、10月11日、10月25日、11月25日、11月29日） ・イベント パパ・ママえほんよんで PART1 10月22日 パパ・ママえほんよんで PART2 11月3日 パパ・ママえほんよんで PART3 12月8日
環境カウんセラー会	・都市環境部環境課のブースで”地球温暖化防止活動推進を目的”に、パネル展示、チラシの配布、説明及び電気自動車等の展示、試乗会を毎年行っている。 ・以前は小中学校のゆとり教育の時間の一部を貰い環境教育を行っていたが、最近は親しい先生との個人的関係でのみの活動である。	
こども課	・こどもフェスティバルを団体等と実行委員会形式で実施 ・お散歩マップの改定をNPO法人さんびいすに委託 ・「年末のつどい」を芦屋市白菊会と共催 ・「赤ちゃんの駅」の民間施設コーディネイトをNPO法人さんびいすに業務委託 ・「子どもの権利条約」のリーフレットデータ作成をNPO法人さんびいすへ委託 ・「年末のつどい」を芦屋市白菊会と共催 ・「パパとキッズの料理教室」を芦屋栄養士会と共催	
ジェンダーフリーを考える会	・芦屋市男女共同参画センター「ウィザスあしやフェスタ」の合同事業《親子で遊ぼう！》の多世代交流を目指す多彩な企画に参加協働した。	・子どもが楽しめる企画をさらに充実していくことで参加者を増やし、男女共同参画社会への理解と、多世代交流の場を拡げていけるよう、継続していく。
てとてムと・	・All Ashiya交流会の2012. 1. 27 ラウンドテーブルに子育てのテーマで参加	

別添

平成23年度芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画実施状況・平成24年度事業推進目標

事業No. 80 NPO及び市民・団体等との協働による子育て支援の把握

団体	平成22年度実施状況	平成23年度における事業推進の目標
日本宇宙少年団 六甲分団	①平成23年10月30日 潮芦屋交流センターテニスコートにてNPOフェスタ「エンジョイテニス」に16名参加	
保育ごっこ にグループ	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーサポートセンター 保育 17回 ・ウィザスあしや 保育 33回 ・朝日ヶ丘小学校PTA 2回 ・伊勢幼稚園PTA 1回 ・市民センター 1回 ・市人権推進課 2回 ・子育てセンター 1回 ・市経済課 1回 ・市PTA協議会 1回 ・市教育委員会 1回 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ保育をしている事を知ってもらう。 ・保育は一人ひとりの子どもを大切に、それぞれに合った保育をする様に努力する。
民生児童委員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・あいあいルーム(月4回実施) <打出教育文化センター・図書館・ウィザス芦屋朝日ヶ丘・集会所> ・3歳児健診未受診者訪問・・・こども課より連絡のあった家庭へ案内を持参する (主任児童委員のみ) ・子育て応援団・・・気軽な挨拶からsosのキャッチ(虐待の早期発見、早期対応)までを視野に入れて、地域にふさわしい活動をしている ・主任児童委員連絡会(月1回開催) <会長・副会長・家庭児童相談員・こども課・教育委員会が集まり、支援についての情報交換をしている> ・関係機関との連絡調整・・・こどもにかかわる関係機関とのパイプ作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・芦屋市南部(潮芦屋地区)での活動を検討中 ・3歳児健診未受診者訪問についての課題を検討中 ・子育て応援団の活動の一環として、赤ちゃん応援ネット事業(手作りスタイを持って赤ちゃん訪問)を拡大
ラッキーマの会	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み人形劇と作ってあそぼう(公民館) ・ファミリーコンサートと人形劇(公民館) ・芦屋人形劇フェスタ(美術博物館) 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の人権週間に子どもと考えながら人形劇や大型紙芝居をした後、身近な材料で手づくりおもちゃを作ってあそぶ場を考える。 ・春休みファミリーでライブのコンサートを楽しむ場の提供 ・芦屋人形劇フェスタを市内の大学生や高校生と一緒に開催出来る様に働きかける。
りんごグループ	<ul style="list-style-type: none"> ・自主活動グループ支援事業で、お楽しみ会を2回開催 人形劇(11月) 親子体操(2月) ・出前講座 消防署見学(10月)実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助削減のため今年度は1回のみ開催 親子体操(11月)予定 ・出前講座 消防署見学(10月)予定